# ご予約承ります 2022年1月入荷予定

2021.11.09

## ユニモデル新商品のご案内

ウクライナのユニモデルから、1/72スケールインジェクションキット新商品2点のご案内です。

UKM457

M36は1942年以降のドイツ軍戦車の重装甲化に対抗するため開発されたアメリカ陸軍の対戦車自走砲です。開発当初は先に開発されたM10対戦車自走砲に90mm高射砲M1を搭載する計画でしたが、M10の砲塔のままでは90mm砲の搭載に問題があったため、動力旋回装置を備えた砲塔が新たに設計され、新型砲塔を搭載したT71が完成しました。T71の試験結果が良好だったため1944年4月より生産が開始され、同年6月にM36として制式化されました。M36B1はベース車両であるM10A1からの改造だけでは需要を満たしきれなかったため、M4A3戦車の車体にM36の砲塔を搭載したいわば折衷型です。車体にM4A3のものを使用した為車高は上がりましたが、装甲は駆逐戦車用の車体よりも厚くなりました。M36B1は1944年10～12月にかけてフィッシャー戦車工廠において187両が生産されました。キットにはエッチングパーツとリンク・アンド・レングス方式の履帯が付属しています。

Ⅳ号戦車/70(A)(Panzer Ⅳ/70(A)、Sd.Kfz.162/1)は1944年に入りソ連軍がT-34-85中戦車やIS-2重戦車を相次いで実戦投入した為に、それらに対抗しうる車両を早急に数を揃えるべくニーベルンゲン製作所で生産されたⅣ号戦車J型の車台にそのまま戦闘室を載せたアルケット社による生産型です。Ⅳ号戦車/70(A)はⅣ号戦車からの速やかな生産転換を図り、かつ生産効率を高めるためⅣ号戦車の車体を改修せずに流用し、戦闘室はフォマーク社が開発を進めていたⅣ号戦車/70(V)の戦闘室の設計を流用しつつ戦闘室の下部に装甲板を追加することで約400mm嵩上げして設置しました。これにより車内容積が大きくなり70(V)型より砲弾の搭載数が多くなりましたが、重量も28tと増加したために前半分の転輪がより強度の高いゴム内蔵型鋼製転輪に変更されました。Ⅳ号戦車/70(A)は試作車が1944年7月に査閲を受けた後、1945年2月まで合計278両が生産されました。キットにはエッチングパーツとリンク・アンド・レングス方式の履帯が付属しています。

UKM553

| 品番 | 品名 | Code | 税抜<br>小売価格 | 御注文(個) |
|---|---|---|---|---|
| UKM457 | 1/72 M36B1 対戦車自走砲 | 4580702134884 | ¥3,100 | NEW! |
| UKM553 | 1/72 Ⅳ号戦車/70(A)(Sd.Kfz.162/1) | 4580702134891 | ¥3,100 | NEW! |

※メーカー都合により入荷予定月と実際の商品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

**ご注文締切　　月　　日(　　)**

| 貴店名 | 問屋様名 |
|---|---|
| | |

こちらの注文書は http://beavercorp.jp よりPDFでダウンロードが可能です

(株)ビーバーコーポレーション